



澤田 さわだ

裕之 ひろゆき
議員
(蒼生会)



成年後見制度について

Q 成年後見制度は、後見人を行う方や被後見人となる方、申立人など成年後見制度に関わる可能性のある方全てに対して、いざ使うとなる前に制度の内容について理解を深めておく必要がある。成年後見制度の理解促進についてどのように実施していくのか伺いたい。

A 市長

成年後見制度については、本市の広報紙やホームページ、パンフレットの配布等で周知を行っているところです。

また、本市においては、成年後見制度の理解を促進するため、令和4年3月に佐野市成年後見制度利用促進基本計画を策定しました。この計画に基づき、令和5年2月に成年後見制度利用促進協議会を設立し、制度の理解と利用の促進を図っていきます。

その他の質問

☆学校教育について



▲成年後見制度をご存知ですか?
(佐野市ホームページ)



飯田 いいだ

昌弘 まさひろ
議員
(蒼生会)



佐野市立小中学校適正規模・適正配置基本計画と老朽化する小中学校施設の教育環境の整備について

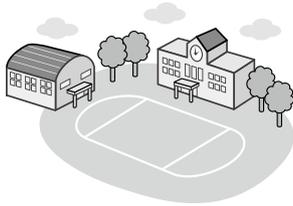
Q 城北小で、教室に大量の雨が漏る事態が発生した。どのような状況で発生したのか伺いたい。

A 教育部長

また、体育館は築47年が経過し、体育館内にトイレがない。小中一貫校の新設はいつになるか未定であり、トイレの設置をどのように考えているのか伺いたい。

令和4年5月の大雨の際に、校舎4階の教室から激しい雨漏りが発生しました。原因は事後保全による改修を中心に行ってきたため、定期的なメンテナンスや計画的な大規模改修等が実施できず、校舎屋上の防水層の劣化が進行したことが原因であると認識しています。

体育館については、老朽化により屋根の改修工事が必要な状況です。この工事に併せてできる限り早い時期にトイレを設置したいと考えています。



小森 こもり

隆一 りゅういち
議員
(公明党議員会)



高齢者が「おでかけ」しやすい街に

Q デマンド交通の利用者からの要望や課題と、今後の取り組みについて伺いたい。

A 市民生活部長

利用者からの要望としては、運行時間の拡大、商業施設や医療機関等の乗降場所としての追加などがあり、デマンド交通の運行を知らない、利用の仕方が分からないなどの意見があることから、デマンド交通がまだ十分に浸透していないことが課題として挙げられます。今後の取り組みについては、広報紙やホームページを始め、時刻表、ケーブルテレビ等の様々な媒体を活用した周知のほか、バスを用いた説明会の開催や運行区域等の検討を行い、運行事業者と連携して利用者の増加及び利便性の向上を図り、また、公共交通空白地域の解消に向けた取り組みについても進めていきたいと考えています。

その他の質問

☆交通安全最優先の街に
☆孤独・孤立対策について

